

令和6年度 神山小学校 学校評価アンケート結果のご報告

早春の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育にご理解とご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。

さて、皆様にご協力いただいた学校評価アンケートの結果を報告いたします。この結果や児童・教員アンケート結果は、2月13日（木）に開催した学校運営協議会の場でも報告し、ご意見をいただきました。皆様からいただいたご意見を参考に、次年度に向けて準備をして参ります。今後ともご支援をよろしく申し上げます。

○笑顔いっぱい 【みんなにやさしく、思いやりのある子を育てるために】

（資料1）「(1)学級が楽しいと言っている」「(8)思いやりの心が育っている」「(11)友達などの命を大切にする行動をとっている」では、保護者から高い評価をいただきました。（資料2）の児童アンケートの結果を見ても、「学校は楽しい」「人に親切にしたい」と感じている児童の割合が高い結果となっています。なかよし集会やペア読書などの異学年交流や、学年によるスポーツ大会など、一人一人が認めあう温かい学年学級集団づくりを目指した活動に今後も取り組んでいきます。また、毎月のいじめアンケートの実施や、毎学期の担任との相談期間（ハートフルウィーク）、毎朝、児童が入力している「スクールライフノート 心の天気」を活用して、子どもの悩みや困りごと等をいち早くつかみ、できるだけ早い段階で対応するとともに、児童理解を深めています。今後も、担任をはじめ、多くの職員で連携して一人一人を見守り、どの子も笑顔で活躍できる学校づくりに努めていきます。

（資料1）保護者アンケートの「(7)あいさつができています」については、例年同様、低い評価となり、神山小学校の課題となっています。しかし、（資料2）児童アンケート「進んであいさつができる」と答えている児童の割合は比較的高い状態を維持しています。ここから、「子ども自身はあいさつをしているつもりであっても相手に伝わっていない」という実態が明らかになっています。今後も、子どもたちによるあいさつ運動を行ったり、あいさつの取り組みを家庭や地域まで拡大したりするなど、さらに「伝わるあいさつ」「応えるあいさつ」を子どもたちに意識させ、どの場面でも進んであいさつができるよう、あいさつの大切さを伝えていきたいと思えます。引き続き、ご家庭、地域でのお声かけをお願いいたします。

また、（資料3）教師アンケート「⑨道徳の授業の充実」のプラス評価は、昨年度、減少しましたが、今年度は大きく増加しました。今後もよりよい道徳授業の実践を行い、他の教育活動と関わらせながら児童の道徳性の育成に努めていきます。

○元気いっぱい【命を大切にし、たくましく生きる子を育てるために】

（資料1）「(4)早寝・早起きの習慣」に関連して、児童アンケートから、睡眠時間が8時間以上の児童が約5割いる反面、6時間以下である児童が1割近くいることがわかります。スマートフォンを使う時間については、平日で高学年の5割以上の児童が1時間以上利用しています。使用内容はSNS、メール、ネットゲーム、検索、音楽や動画の視聴等、

多岐にわたり、SNSやメールで嫌な思いをした経験のある児童は3%ほどいることがわかりました。使用する際のきまりを決めたり、フィルタリング機能を活用したりして、安全・安心なツールとして使用することを伝えていきたいと思えます。

本年度も、中部中学校区で「あったか家族週間」を設定し、統一のスローガンである「情報モラル宣言！」を各家庭で確認する機会をもちました。「今までゲームやネットばかりであまり家族と過ごさなかった。もっと一緒に過ごしたい」「正しく安全なSNSの使い方を一緒に考えた」など、ゲームをする時間やスマートフォン等の使い方について家族で話題にすることができたことは、自分の生活を振り返るよい機会となりました。今後も家庭と協力しながら、規則正しい生活や、十分な睡眠時間の確保をめざしていきたいと思えます。

(資料1)保護者の「(12)登校・下校時に交通ルールを守っている」のプラス評価は過去何年も続いて減少しており、また、(資料2)児童の「交通安全に気をつけていますか」のプラス評価も減少傾向にあります。今年度も、地域の方より、登下校について、「走り回って遊びながら歩いている」「道いっぱい広がっており、車や自転車が通行するのに危険」などの心配をいただき、何度も注意を呼びかけてきました。今後も学校における定期的な下校指導や交通安全の意識を高める呼びかけ、通学班への指導の充実を図っていききたいと思えます。また、継続的に行っている、交通安全にかかわる場面を取り入れたKYT(危険予知トレーニング)の授業や、1年生の交通安全教室、朝の会や帰りの会の時間を利用した交通安全指導なども、効果的な指導となるよう工夫し、進めていききたいと思えます。

地域・保護者の皆さまには、日々、子ども見守り隊や旗当番などの活動で子どもたちの登下校を見守っていただき、本当にありがとうございます。今後も児童の登下校に対する見守り活動にご理解とご協力をお願いいたします。

(資料1)「(13)積極的に学校公開を行っている」「(15)家庭・地域の意見や願いを生かした教育活動を進めている」「(19)学校行事や体験活動は心の成長に役立っている」では、9割を超える保護者の皆様にプラスの評価をいただきました。

本年度も、全校児童が一斉に会して体育祭を実施しました。子どもたちは、一生懸命練習に取り組んだことを全校児童や保護者の皆さまの前で堂々と演技することができ、心身ともに成長する姿を見せてくれました。全校開催について好評の意見を多くいただき一方で、「以前より種目が少なくさみしい」「見ごたえのある種目を」という意見もいただきました。種目の内容や時間を工夫し、よりよい開催方法を考えていきたいと思えます。

文化祭については、時期を変更し、3学期に「作品展」及び「学習発表会」を開催しました。学習発表会は、子どもたちの学習の成果を保護者に伝えるよい機会となりました。また、同時に、作品展を行う学年は授業公開を行いました。保護者の皆さまに学校での子どもたちの様子を見ていただき、「成長した子どもの様子を見て安心した」という意見が聞かれました。来年度以降は、全校児童全員による「作品展」を行い、全学級で授業を公開することを考えています。また、3月には、学年で実施するスポーツ大会を行いました。今年度は、保護者の皆さまに公開し、まとめの時期の学年、学級の様子、成長した子どもたちの姿を見ていただくことができました。

今後も、多くの意見を聞きながら検討を重ね、保護者・地域と連携して、子どもたちの心身の成長のためによりよい教育活動を進めていきたいと思えます。

○学びいっぱい【自ら学び、考える子を育てるために】

(資料1)「(2) わかりやすい授業」について、学校では、学習指導要領に沿って、思考したことをもとに表現する力を高める手立てを考え、授業を行ってきました。特に、国語科では、児童が意欲的に問題を探究できるような授業、自分の考えを目的や意図に応じて書く活動を継続的に取り入れた実践を行うなど、思考したことを自分の言葉で適切に書く力の育成をテーマに研究を進めました。

(資料3)教師アンケートの「⑤評価結果を目標設定や指導に生かしていますか」、「⑧子どもの理解度や達成度を把握できていましたか」、「⑬現職教育のテーマを意識して授業実践をしていますか」の問いでは、9割を超えるプラス評価となりました。授業後の勤務時間を確保したことで、教材研究や授業研究、児童の学習状況の把握など、授業の準備等に取り組むことができたと考えられます。その一方で、アンケートの「①補充学習」や「②発展的な学習」については低い評価となりました。これを踏まえ、教員同士で切磋琢磨しながら、個に応じた指導ができるよう授業改善に努めていきたいと思えます。

○信頼される学校【開かれた、信頼される学校づくり推進のために】

(資料1)「(13)と(14)の学校公開」については、今年度も9割以上のプラス評価をいただきました。授業公開や行事での公開を行い、毎回多くの保護者の皆さまに参観いただき、ありがとうございました。また、「混雑していて子どもの様子が見られなかった」「もっとゆったりと参観がしたい」「2学期にも参観する機会を作ってほしい」という意見が聞かれました。今後、公開の時期や方法、内容などを工夫し、よりよい学校公開となるよう進めていきたいと思えます。

さらに、読み聞かせボランティア、家庭科ボランティア、子ども見守り隊など、多くの保護者・地域の皆さまに、学校の教育活動に協力していただきました。本当にありがとうございました。今後も、多くの皆さま方の協力のもと、開かれた学校づくりに努めていきます。

(資料1)「(16)わかりやすい情報発信」に関して、保護者の皆さまからは、本年度も非常に高い評価をいただきました。学校ウェブページは、子どもたちの日々の学校での様子を発信しており、毎日、本当にたくさんの方に閲覧いただいております。今後も、これまで同様、学校ウェブページやtetoruでの配信を中心に情報発信に努めていきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

<おわりに>

本年度も、保護者、地域の皆さまのご理解とご協力のもと、よりよい教育活動の実現へ向け取り組んでまいりました。今回いただいた評価やご意見を、今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。そして、これからも、教師が子どもたち一人一人としっかり向き合い、心身ともに健やかに育つよう、職員一同、精一杯努めてまいります。これからもご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

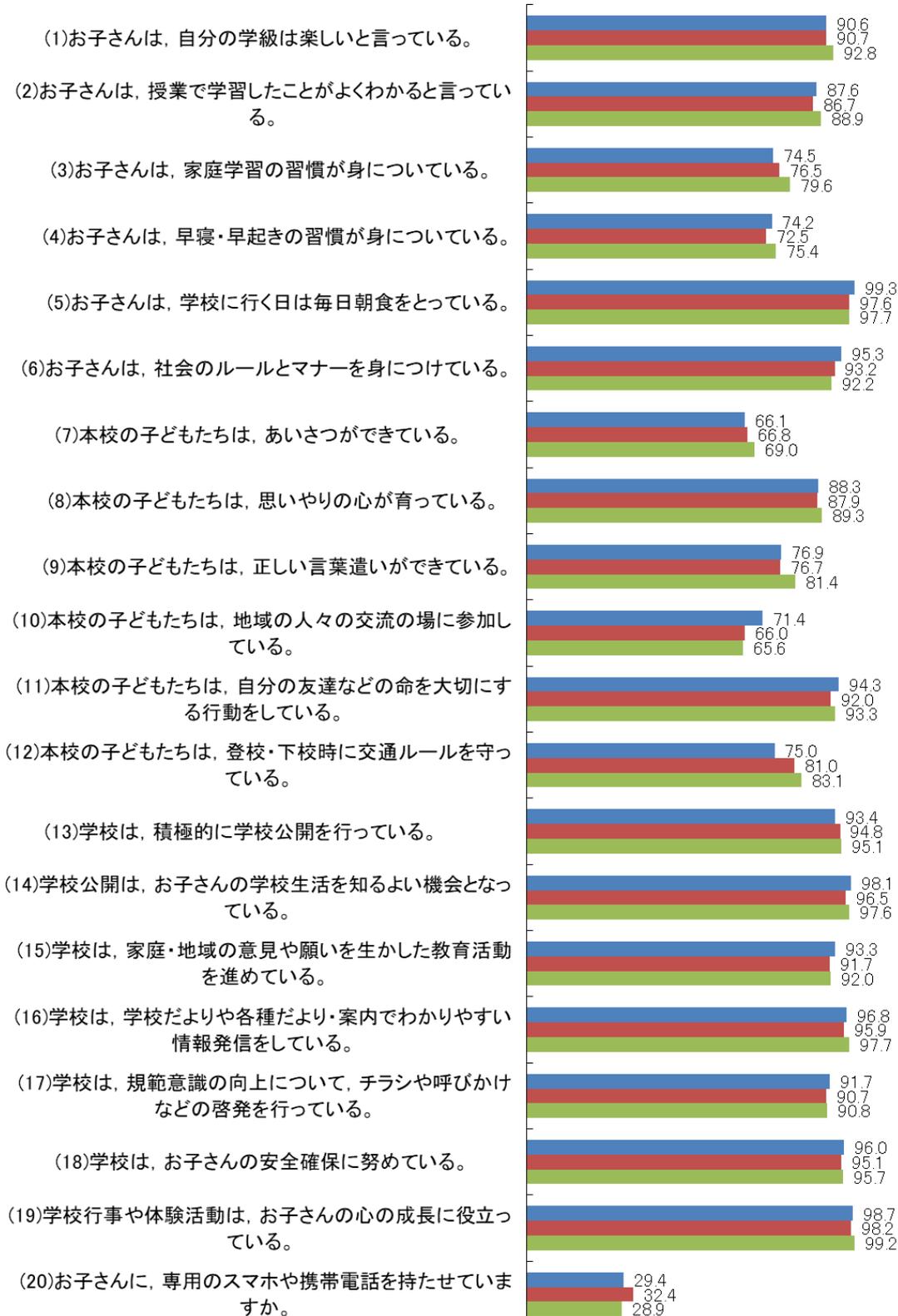
保護者アンケートの3年間の比較(プラス評価の合計：%)

上から順に

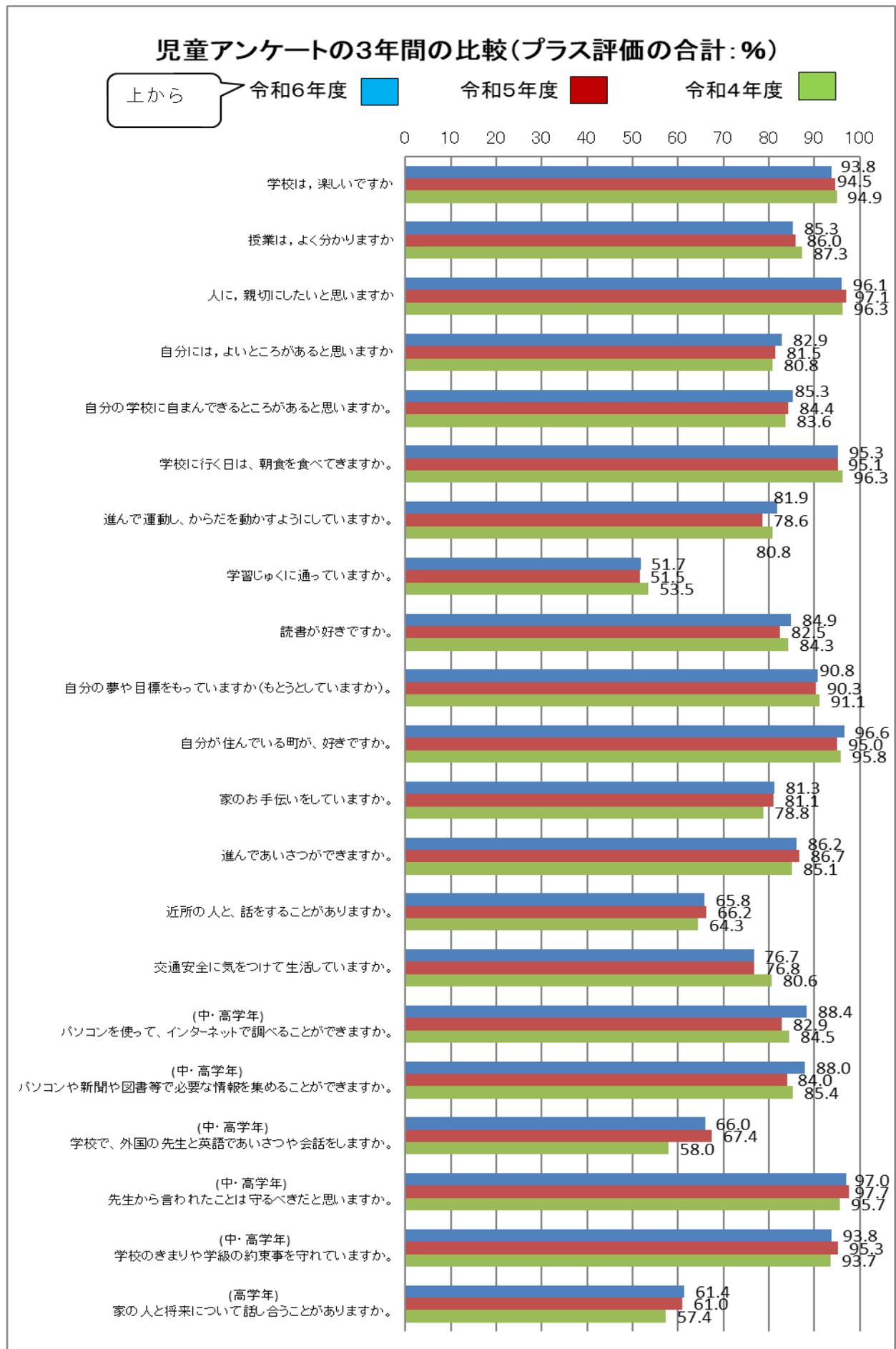
■ 令和6年度

■ 令和5年度

■ 令和4年度



別紙 2：資料 2 <児童アンケートの3年間の比較>



別紙3：資料3<教師アンケートの3年間の比較>

教師アンケートの3年間の比較(プラス評価の合計：%)

